

基金 (貯金)

一般会計・特別会計

基金名		23年度末現在高	24年度末現在高
一般会計	財政調整基金	42億5816万円	51億 515万7千円
	減債基金	17億9065万2千円	17億9261万2千円
	その他特定目的基金	79億8775万7千円	82億 57万6千円
	その他定額運用基金	7億2083万円	7億2083万円
特別会計	国民健康保険基金	3億4479万2千円	6975万2千円
	高額療養費貸付基金	500万円	500万円
	出産資金貸付基金	300万円	300万円
	介護給付費準備基金	4億2392万8千円	4億1037万3千円
	農業集落排水事業基金	1億 663万4千円	7951万4千円
	公共下水道事業基金	538万6千円	538万7千円
	浄化槽整備推進事業基金	483万6千円	357万3千円
	簡易水道事業基金	9204万1千円	9208万1千円
	合計	157億4301万6千円	164億8785万5千円

平成24年度 決算



決算特別委員会の様子

地方債 (借金)

一般会計・特別会計

会計名		23年度末現在高	24年度末現在高
一般会計		296億9229万4千円	303億5315万5千円
特別会計	介護保険	1億3000万円	8666万6千円
	農業集落排水	13億3295万2千円	12億7504万1千円
	公共下水道	5億4202万8千円	5億 207万9千円
	浄化槽施設	8137万6千円	7484万1千円
	簡易水道	16億2756万6千円	14億9360万6千円
	上水道	7億8131万4千円	7億7436万円
豊後大野市病院	31億6151万5千円	30億1908万円	
合計	373億4904万5千円	375億7882万8千円	



小野委員長

監査委員の意見 厳しさの中にも施策の推進を

本市の平成24年度の一般会計および7特別会計の決算については、いずれも黒字決算であった。

財政運営状況を見る健全化判断比率については、赤字がないため実質赤字比率および連結実質赤字比率の数値はない。また、実質公債費比率は8・9%、将来負担比率についても算出した結果、将来負担に不安はなく、いずれも早期健全化基準内にあり、前年度より数値は改善されている。經常収支比率(87・0%)もわずかであるが前年度より好転しており、財政は健全化の方向にあると認められた。

基金については、一基金が廃止されたが、前年度より7億4483万9千円増加し、164億8785万5千円となっており、将来に向けての努力が見られた。一方、収入については、自主財源が繰越金の減少に

より9億3321万1千円減少している。また、収納率の低下が懸念されている市営住宅使用料については、74・3%の収納率となっており、公平性の観点からも遺憾な事項であり、喫緊の対策を要望する。

企業会計については、上水道事業は当年度純利益を計上しているものの、病院事業は2億83万8千円と大きな損失となっており、その減少に向けた更なる取り組みが必要である。

今後とも将来の市財政の健全性を確保しながら、「豊かな自然と文化を未来につなぐ安らぎ交流都市」を目指し、各種施策を推進されることを希望する。

赤峯和憲代表監査委員



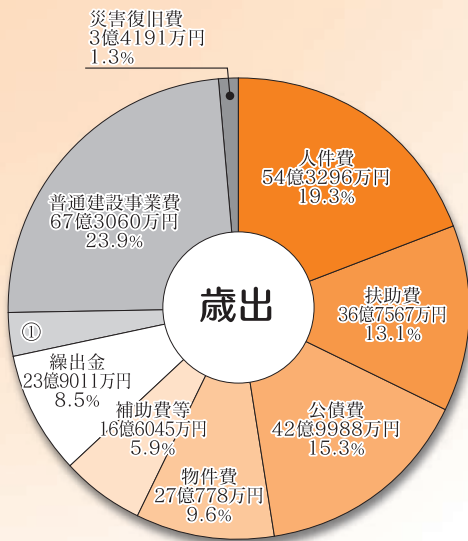
赤峯和憲代表監査委員

認定

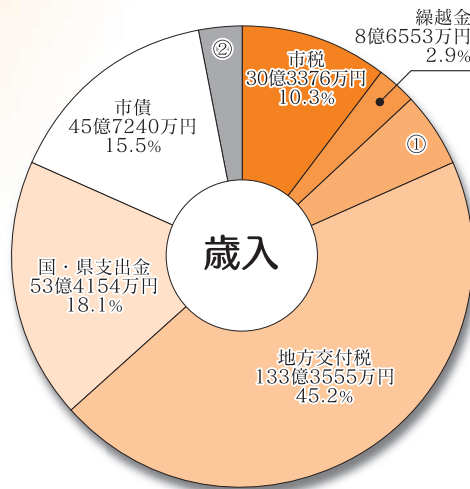
決算特別委員会（小野順一委員長）が、9月24日と26日の2日間にわたり開催され、一般会計、特別会計、上水道・病院事業特別会計の決算を審査しました。

いづれも慎重審査の結果、認定すべきものと決定し、9月30日の本会議で採決の結果、認定されました。

《一般会計決算の内訳》



- ①その他の経費 8億7092万円 (3.1%)
- 【内訳】
- ◆維持補修費 2億72万円 (0.7%)
 - ◆積立金 5億4111万円 (1.9%)
 - ◆投資・出資金・貸付金 1億2909万円 (0.5%)



- ①その他自主財源 15億4741万円 (5.2%)
- 【内訳】
- ◆分担金及び負担金 5億1012万円 (1.7%)
 - ◆使用料及び手数料 5億989万円 (1.7%)
 - ◆財産収入 7345万円 (0.2%)
 - ◆寄附金 2101万円 (0.1%)
 - ◆繰入金 1億1039万円 (0.4%)
 - ◆諸収入 3億2255万円 (1.1%)
- ②その他依存財源 8億3245万円 (2.8%)
- 【内訳】
- ◆地方譲与税 3億6613万円 (1.2%)
 - ◆地方交付金 4億6632万円 (1.6%)

合計 281億1028万円

合計 295億2863万円

《各会計の決算状況》

会計名		歳入	歳出
一般会計		295億2863万1千円	281億1028万3千円
特別会計	国民健康保険	54億4163万3千円	52億6009万9千円
	後期高齢者医療	5億7112万7千円	5億6716万3千円
	介護保険	63億4096万7千円	61億2826万6千円
	農業集落排水	2億3797万2千円	2億3281万8千円
	公共下水道	9462万3千円	9176万1千円
	浄化槽施設	4721万4千円	4600万6千円
	簡易水道	3億5609万6千円	3億2578万9千円
	計	130億8963万2千円	126億5190万2千円
合計		426億1826万3千円	407億6218万5千円

会計名		歳入	歳出	
企業会計	上水道	収益的収支	2億5716万6千円	2億140万7千円
		資本的収支	5211万2千円	1億5703万3千円
	病院事業	収益的収支	30億361万5千円	32億445万3千円
		資本的収支	1億1922万円	2億5033万6千円
合計		34億3211万3千円	38億1322万9千円	